

## 調査研究活動実績

会派名 自由民主党

令和4年度の政務調査研究に関する主な活動の実績は次の通りであります。

新型コロナウイルス感染症との戦いは、感染拡大と収束を繰り返しながら3年以上が経過している。

国難ともいえる深刻な状況が続いている中、県民の命と健康、暮らしと雇用を守りポストコロナを切り拓き、社会経済活動を本格的に回復させて次の時代への扉を開く為にも、感染防止と社会経済活動の両立が必要不可欠であり、その正常化にむけて、幅広く調査した。

又、県の「産業振興計画の推進」「日本一の健康長寿県づくり」「教育の充実と子育て支援」「南海トラフ地震対策の抜本強化・加速化」「インフラの充実と有効活用」という5つの基本政策における対応についても調査・研究に取り組んだ。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の対応として、三密回避に対応した政務調査が必要とされ、研修会の開催及び参加は必要最小限とし、リモートでの会議・調査が可能な機器を活用し、コロナ禍においても充実した政務調査研究に努めた。

その他、日本と台湾との関係強化に積極的に取り組み、第8回「日台交流サミット in 高知」が台湾との交流のある日本の来賓ら約450名余りの出席をいただき、盛況に開催することが出来た。

採択された「高知宣言」では、日台間の経済、文化、教育、技術、防災などの各分野の交流協力を促進し、日台の外交・安全保障のために「日台関係に関する基本法」の速やかに制定することが初めて日本政府に提言され。さらに、世界保健機関（WHO）、国際民間航空機関（ICAO）、国際刑事警察機構（ICPO）などの国連システムの国際機関への台湾の参加実現に向けて日本の取り組みを強化することや、CPTPPへの台湾の加入に向けて日本による働きかけを強化することも盛り込まれた。また、今後の新たなパンデミックに対して、日本と台湾が相互に協力し、両国の「人間の安全保障」の構築を進めることも提言され、大会は成功裏に閉会した。

自由民主党会派所属議員もそれぞれ積極的に調査・研究を行い、本会議・委員会などで質問や提言により、県政発展に取り組んだ。

合同研修会の概要は以下のとおりであります。

★令和4年4月13日～14日 (東京都)

○全国日台友好議員協議会役員会に参加、調査

★令和4年6月3日～4日 (京都府)

○全国日台友好議員協議会総会に出席、調査

★令和4年10月15日～16日 (高知県)

○全国日台国際交流大会 日台交流サミット in 高知に参加、日本と台湾との友好関係強化等について意見交換

★令和5年2月10日 (四万十市)

○四万十市食肉センター視察・意見交換

## 調査研究活動実績

1. 新型コロナウイルス感染症対策についての調査研究
2. 産業振興計画推進のための調査研究
3. 日本一の健康長寿県構想についての調査研究
4. 教育行政についての調査研究
5. 観光振興についての調査研究
6. 南海地震対策についての調査研究
7. 財政問題についての調査研究
8. 農林水産業振興についての調査研究
9. 行財政改革についての調査研究
10. 新エネルギー対策についての調査研究
11. 公共事業についての調査研究
12. 中山間地域対策についての調査研究
13. 雇用問題についての調査研究
14. 国の地方創生に関する調査研究
15. 安全な町づくりについての調査研究
16. 移住対策についての調査研究
17. その他県政全般の課題に関する調査研究

広報活動では、会期ごとに県政レポートを発行し、広く県民に議会の情報公開について取り組んだ。